平成18年度 中国四国地方のHIV感染症の 医療体制の整備に関する研究





広島大学病院血液内科 (原医研血液内科) 木村 昭郎

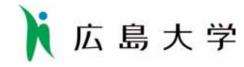
平成18年8月24日

HIV感染症の医療体制の整備に関する研究班(H15-17年ACC 木村 哲先生) 主なテーマ

- 1)地域におけるHIV医療体制の整備
 - (1)人的・物的整備状況の評価
 - (2)HIV医療に必要な機能とその評価
 - (3)HIV医療の質の向上に向けての検討

(患者支援、カウンセリング、ソーシャルワーク、 歯科診療などの充実を含む)

- 2)治療ガイドラインの作成
- 3)HIV感染者の早期発見による感染拡大の阻止
- 4) 職業感染防止対策の推進



HIV感染症の医療体制

ACC ブロック拠点病院 (中核拠点病院) 拠点病院



HIV医療体制班(主任研究者: ACC 岡 慎一先生)

目標 全国のHIV医療の均てん化

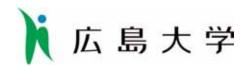
活動・各ブロックでの研修会の研修内容の統一化、資料の共有

- ·ACCと共同で中核拠点病院になると思われる施設で開催 (中四国地区:平成19年2月17日 愛媛大医病院にて実施予定)
- ・歯科研修、カウンセリング研修等も統一の方向
- ·各種マニュアル作成 歯科診療、カウンセリング、要長期療法者受け入れ、 包括ケア、薬剤耐性検査
- ·多施設共同研究



1.包括的ケアの提供

- 1. 広大病院のHIV感染症診療
 - 外来診療
 - 服薬支援
 - 心理カウンセリング、ソーシャルワーク(合同カンファランス)
 - 外来カンファレンス
 - HIV/HCV重感染:肝疾患専門医との合同カンファランス
- 2. 広島県ブロック拠点病院連絡会議
 - 3病院の月例連絡会議(医師、看護師、薬剤師、心理士、MSW)
 - 報告事項、協議事項、行事計画、文献紹介、症例検討など

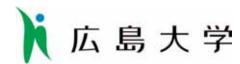


3.教育·研修提供

1. 研修会の実施

- 拠点病院の薬剤師研修会(1泊2日)
- 拠点病院の看護師研修会初心者向け2回、アドバンス1回(1泊2日)
- 拠点病院のMSWネットワークミーティング
- 財団エイズカウンセリング研修会
- 2. 講演会·研修会
 - 医師会、歯科医師会、看護協会、薬剤師会、 検査技師会、個別医療機関
- 3. 学生教育
 - 院生、医学生、歯科学生、薬学生、看護学生、 歯科衛生士、検査技師
- 4. 医師のためのHIV検査と告知の研修
 - ビデオ·DVDなどの教材の作成





薬剤師のための抗HIV薬服薬指導研修会

- 対象:中四国ブロックの拠点病院に勤務する薬剤師
- ・ 形式; 講義と体験学習による研修会(1泊2日)
- 講師・スタッフ:臨床心理士・医師・薬剤師・MSW・感染者
- 参加人数
 - H10年度より通算16回、
 - 薬剤師、心理·MSW 328名
- アンケート:全員が本研修会の継続を希望
- 評価:エイズ診療とチーム医療体制の充実に貢献





第1回看護師のためのエイズ診療従事者研修 (アドバンスコース)

対象:第1回から第10回の「看護師のためのエイズ診療従事者研修」に参加したことのある看護師 10名

場 所:広島大学病院

2月23日(木)

- ·「HIVの現状」(医師)
- ・「病棟における看護師の役割について」(看護師)
- ・「入院治療が必要なエイズ指標疾患の診断と治療」(医師)
- ·「セクシャリティー」(NPO)
- ・「予防行動、セーファーセックス、性行動について」(医師)
- ・「ロールプレイの導入」(心理士)

2月24日(金)

- ·事例検討 、
- ・ロールプレイ、



第1回中四国MSWネットワークミーティング

日 時:2005年9月10日(土)~11日(日)

場所:愛媛県立中央病院/愛媛県社会福祉協議会会議室

参加者:14名

プログラム

- ·MSW向け医療講演/日笠 聡(兵庫医大)
- ·HIVソーシャルワーク実践の現状と課題 / 伊賀陽子(兵庫医大SW)
- ·情報交換会「中四国地方MSWの活動状況報告」
- ·事例紹介
- ・今後のネットワークのありかたについての討議

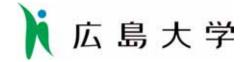
アンケート

- ・参加に満足、継続的開催希望
- ・医療情報、援助技術向上に関する研修希望



4.情報提供

- 1. ウェブ「中四国エイズセンター」 http://www.aids-chushi.or.jp
- 2. メーリングリスト「AIDS-chushi」 http://groups.yahoo.co.jp/group/AIDS-chushi/
- 3. 中四国HIVカウンセラーネットワーク



中国四国ブロック内HIV担当カウンセラーネットワーク

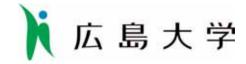
目 的:担当カウンセラーのサポート体制をつくる

参加者:メーリングリストへ57名

活 動:メーリングリストによる情報提供、情報交換

運 営:広島大学病院エイズ医療対策室と広島県臨 床心理会の共同事業

事務局:広島大学病院エイズ医療対策室 喜花伸子



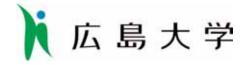
岡班共通のブロック内研修会

• 日時: 平成19年2月3日(土)

• 会場:愛媛大学医学部附属病院

• 対象: 中核拠点病院の医師と看護師

教材: 共通スライド



新規計画: 医師のためのエイズ研修

目的:拠点病院のエイズ診療医師が、

- 1. HIV感染症の診断と治療を適切に行えるようになること。
- 2. 心理·社会的なサービスを含めたチーム医療を理解できること。
- 3. 医療機関内でのHIV検査を推進できるようになること。
- 4. HIV感染の拡大を予防できるようになること。
- 5. 施設内外のエイズ教育のキーパーソンになることができること。

広島大学病院のエイズ診療従事者研修制度を利用。 平成18年度中に1泊2日コースで開始。

